

分科会1

ピラティスで、
きもちいい身体みつけた！



分科会2

絵手紙であらわす
私のおもい



分科会3

身近なことから
男女共同参画をはじめよう



お高い物	気づけば僕が	「男だろう」息子のことばに	「あるある」(男女共同参画推進研究会編)より
おいおまえ	しきつてる	「ぼく」と呼ばば	
たまには名前		女の子	
呼んでよね		反省・	
リュース・モニター		サン・フェアリー・アン	
主夫予備群			

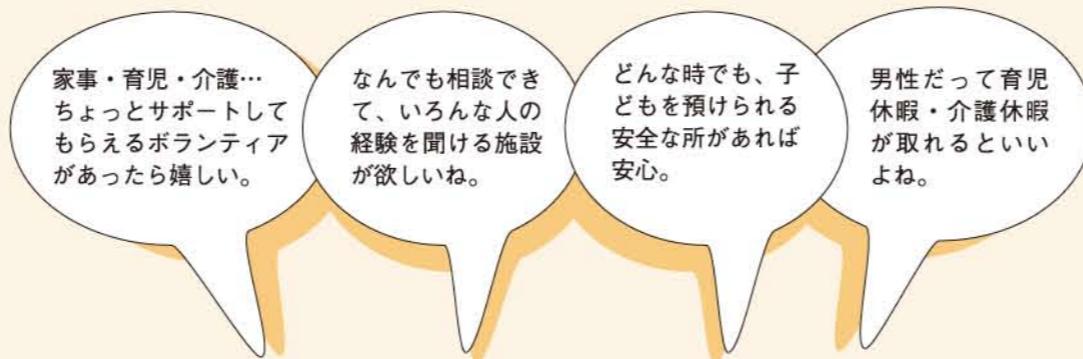
お高い物 気づけば僕が しきつてる
「男だろう」息子のことばに サン・フェアリー・アン
おいおまえ たまには名前 呼んでよね
主夫予備群
青服に 「ぼく」と呼ばば 女の子
映画館 パチンコ屋でも レディースデー 女性は得?
千代がもし 男ならばと 考える
百人百色で 描く未来はきっと楽しい
二色(男女)で描くより 十人十色、
たにやん
O・S

丸亀お城まつり2006 ゆめネットワーク展示

どこでもドアから、ゆめのへやへ

男女共同参画のまちづくりを進めている丸亀市。男女共同参画のまちってどんなまちなの？
ゆめネットワークが考えた「丸亀がこんなまちにならええなあ～」がいっぱい！

男性も女性も家庭と仕事の両方を大切にできるまち



どの子もみんな自分らしく自由に育つまち

《男女共同参画に取り組んだモデル校の例》

取り組み
教師・児童・保護者・地域の共通理解に努める。(アンケートや勉強会など)

教師
「女子はこう、男子はこう」と決めつけていたところを改めて見直した。

児童
児童が「自分らしく」と考えるようになった。

保護者
父親の参観や、PTA活動の参加が増えた。

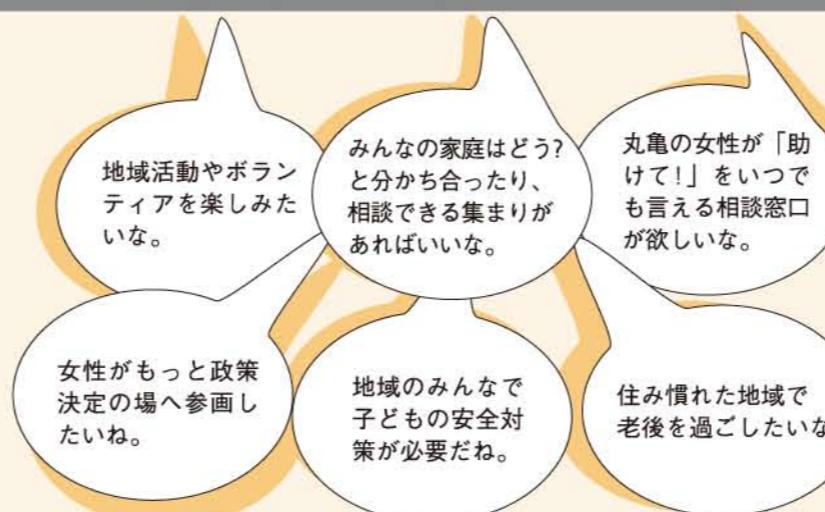


みんな豊かに安心して歳を重ねることができるまち

男女共同参画のまちでは、安心して子どもを産め、子どもたちの笑顔であふれ、誰もが豊かに歳を重ねることができます。男性も女性も安心して働くことができ、ボランティアや地域活動に楽しく取り組めます。

女性も男性も、子どもも、高齢者も、障害のある人も、みんなが住みやすい…それが「男女共同参画のまち」なんですね。

そんな丸亀市をみんなと一緒に創りませんか！



本の紹介

●「パリの女は産んでいる」

中島さおり ポプラ社

少子化に悩む先進国の中で、唯一、出生率が上昇している国フランス。フランスに住んでいると子どもが産みたくなるらしい。なぜかしら？

●「だから生まれてきた 赤ちゃんの伝言」

宇佐美百合子 リヨン社

赤ちゃんからママへのやさしい語りかけのことば。
「頑張りすぎず、自信をもって子育てを楽しもう」

●「男が家事をしないほんとうの理由」

淵上勇次郎 東京図書出版会

夫であり父である筆者が、実践に基づいて、幸せな家庭のあり方・夫婦のあり方を考えた人生論。

●「親にも言わせろ『教育改革』」

田中喜美子 教育史料出版会

可愛い子や孫の教育のことを、学校任せにしていませんか。もの言えぬ親たち、できない子をどうする……ナールほど！ そうなのか！ と気づかせてくれます。

●「男の電話相談 男が語る 男が聴く」

男の悩みホットライン編 かもがわ出版

悩みを話すことによって、自分らしさをとりもどすこともできます。男性が男性から悩みを聴く相談電話の歩み。

ゆめの部屋 オープン予定

生涯学習センター5F

月 日 (曜)	イベント	団体 名
9/9 (土)	家族の一大事！ その時『私』は… 13:30～15:30	まちづくりグループ まるみな
10/17 (火)	公開絵手紙教室 10:00～12:00	新日本婦人の会 丸亀支部
11/16 (木)	安心して快適に暮らせる 社会を目指して (介護保険と高齢者福祉) 13:30～15:00	丸亀消費者友の会